

2009年12月18日

各 位

SBSホールディングス株式会社

## SBSグループ初の環境報告書を発行 —循環型社会の形成に向けた取り組み実績と目標を公表—

当社は、この度、2008年4月から2009年3月を主な対象期間としてSBSグループの環境保全に対する考え方と取り組み成果をまとめた「SBSグループ環境報告書2009」を初めて発行しました。本報告書は、事業活動に伴う環境問題とその対策の実績を公表することで事業活動の透明性・信頼性を得ることを目的としています。作成にあたっては、お客様、お取引様、株主様、従業員などのステークホルダーの皆様へ、できる限りわかりやすく、見やすくお伝えすることに努めました。



初めての発行となる今回は、ティーエルロジコム、フーズレック、全通、SBSロジテムなど主として物流事業を営むグループ企業を対象としました。内容は、環境保全に関するグループ方針に始まり、環境保全の推進体制、車両・施設・社員の3つの対策毎に取り組み方針とグループの活動事例を紹介、事業活動と環境影響の関係および車両からのCO<sub>2</sub>などの排出量数値の公開、最後に2010年度の環境行動計画（目標）を掲げています。

環境報告書は、環境保全という重要な経営課題に対するSBSグループの1年間の成果報告であり、同時に次の目標や課題への挑戦についての意志表示でもあります。今後も毎年発行することでステークホルダーの皆様と積極的なコミュニケーションを行ってまいります。SBSグループは、これからも社会インフラを支える物流企業グループとして、責任ある環境保全活動を展開し、信頼される企業市民を目指してまいります。

### ◆環境報告書2009概要

対象期間：2008年4月1日～2009年3月31日（一部対象期間外の活動も含まれます）

対象組織：主として物流事業を行っているグループ会社

仕様：A4版、16ページ

発行部数：8千部

主な配布先：お客様、お取引先様、株主様、従業員など

その他：弊社ホームページ (<http://www.sbs-group.co.jp/>) で本報告書をダウンロードすることができます

## <SBSホールディングス株式会社概要>

本 社：〒130-0012 東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー11F

代 表 者：代表取締役社長 鎌田 正彦

設 立：1987年

上 場：2003年 ジャスダック証券取引所

資 本 金：38億円 (2008年12月末現在)

売 上 高：1,394億円 (2008年12月末現在、連結)

従業員数：4,316名 (2008年12月末現在、連結)

事業内容：SBSホールディングス株式会社を中核とするSBSグループは、1987年の創業以来、物流に関する事業インフラを全面的にご提供する「事業インフラプロバイダー」標榜し、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発（金融）、マーケティング、情報システム、静脈物流（環境）などの専門的な企業群を有しております。これらグループ企業間のシナジー効果を追求し続けることで、SBSグループは常にお客様の成長を支える新しい物流サービスを創造し、ご提供してまいります。

主 要	ティーエルロジコム株式会社	総合物流	
グループ	フーズレック株式会社	食品物流	物 流 事 業
企 業	株式会社全通	食品物流、個人宅配	
	SBSロジテム株式会社	即日配送、専門物流	
	株式会社ぱむ	広告代理、マーケティング	マ ー ケ テ ィ ン グ
	株式会社フォワード	販売促進	
	SBSスタッフ株式会社	スタッフ派遣	人 材 事 業
	株式会社エーマックス	物流施設開発	金 融 事 業
	SBSファイナンス株式会社	保険、リース、共同購買	
	株式会社ソルス	物流情報システム	情 報 ・ 環 境 事 業
	株式会社総合物流システム	廃棄物中間処理	

U R L : <http://www.sbs-group.co.jp>

## ■本件に関するお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

IR・広報部 CSR・環境対策推進室 森井 達哉

TEL:03-3829-2240/e-mail:contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

以上